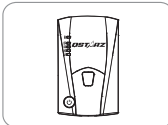


## クイックスタートガイド

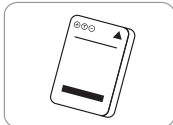


## 01 セット内容

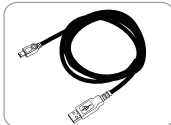
パッケージに含まれているパーツが全て揃っている事を確認してください。



BL-1000GT 本体  
マイクロ SD カード  
16GB (本体に挿入済)



リチウムイオン  
充電電池 1 個



マイクロ USB ケーブル



BL-1000GTのマニュアルとダウンロード資料はメモ리카ード内にガイドファイルがございますまたは以下の QR コードをスキャンしてください。インターネット環境の下での確認とインストールすることができます。



## 02 バッテリーの取付け

- ① バッテリーカバーリリースタブを押して、バックカバーを取り外します。
- ② バッテリーの接点端子方向を確認して、バッテリーを装着します。
- ③ バックカバーを置き、『カチッ』と音がするまで押込み取り付けます。



## 03 BL-1000GTの充電について

付属のマイクロ USB ケーブルを使用し、パソコン又はシガーソケット USB チャージャーに接続して充電してください。

※ 初回使用時は BL-1000GTをフル充電してください。



■ 緑 LED 点灯: 充電中 □ 緑 LED オフ: 充電完了



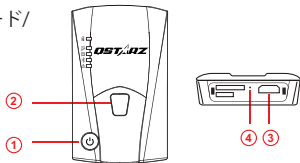
注意

付属のバッテリー以外は絶対に使用しないでください。発火や爆発する恐れがあります。使用済みバッテリーは、各自治体の処分方法に従って廃棄してください。

## 04 BL-1000GT 機能ボタン

- ① **電源ボタン**：3 秒間長押しして電源オンとオフになります。  
(ON 単音 1 回 OFF 長音 1 回 単音 1 回) バッテリー- 残量表示：  
BL-1000GT 本体の LED ランプにてバッテリー残量を表示します。  
表示：LED 5 個点灯＝満充電 LED 1 個点灯＝バッテリー残 20 % (LED 1 個＝20% 単位で表示)  
※ 電源 ON → 初期ランプ作動後 (約 5 秒後) → 約 2 秒間バッテリー残量を表示します。
- ② **POI (Gセンサーを校正) ボタン**：  
押すと現在の位置を記録します。(短音 3 回)  
※ データロギングは GPS を測位後、自動で開始されます。  
G センサーを校正する場合は長押ししてください。(長音 2 回)

- ③ **マイクロ USB ポート**：  
BL-1000GT の充電/ダウンロード/  
ファームウェアの更新。
- ④ **リセットボタン**：  
BL-1000GT を強制シャット  
ダウンします。(ゴムカバーの  
内側)



## 05 LED 動作状態表示

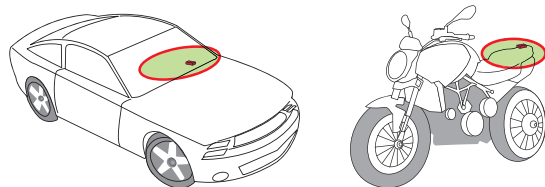
LED 記号	LED 色	状態	説明
	オレンジ	点滅	バッテリー残量低下
	グリーン	点灯	充電中
	消灯	-	1. フル 充 電 済 2. デバイスの電源オフまたはスリープモード
	オレンジ	点滅 3 回	POI ボタンを押すと、現在 GPS 位置を記録します
	オレンジ	2 秒に 1 回点滅	メモリー残量低下(メモリー残量 20% 以下/メモリー内のファイルが 21,000 を超える (7000 レコード)、メモリー不足を意味します)
	オレンジ	点灯	メモリー残量無し又は SD カードエラー/メモリー内のファイルが 21,600 以上の (7,200 レコード)、メモリー一杯を意味します
	消灯	-	1. メモリー容量有り 2. GPS と衛星が未接続
	グリーン	点灯	GPS 測位完了、ロギングを開始
	消灯	-	1. GPS と衛星が未接続 2. メモリー残量無し
	ブルー	点滅	接続するデバイスの検索中
	ブルー	点灯	Bluetooth 接続
	オレンジ	点灯	1. GPS と衛星が未接続 2. メモリー残量無し
	オレンジ	点滅	デバイスがスリープモード
	消灯	-	1. GPS 測位完了 2. デバイスの電源オフ状態

## 06 操作音

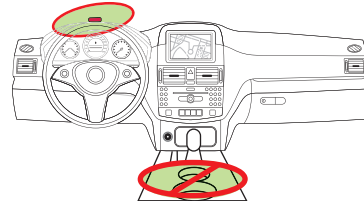
※ 操作音は、ソフトウェア 内の GPS 設定からオフにすることができ  
ます。

状態	操作音	説明
電源オン	短音 1 回	電源をオン時 (長押し)
電源オフ	長音 1 回、短音 1 回	電源をオフ時 (長押し)
GPS 測位	短音 2 回	GPS 測位完了時
POI ボタン	短音 3 回	POI ボタンを押すと、現在 GPS 位置を記録します。
メモリー残量無し	長音 3 回	メモ리카ードの残量無し
スリープモード	長音 1 回、短音 1 回	デバイスがスリープ モードに入った際
メモリエラー	長音連続	メモ리카ード (マイクロ SD) エラー又は未挿入

## 07 BL-1000GT 本体の装着固定方法



より強い GPS 信号性能を得るには、デバイスを真上に置き、デバイスの上部を上に向けてください。一部の電気機器やウィンドウティントは、GPS 信号に干渉する可能性があります。



## 08 GPS信号の測位

電源ボタンを押して BL-1000GT の電源を入れます。

BL-1000GT を屋外で空に向けてるに置きます。

※ 屋根など上空に遮蔽物が無い事を確認して下さい。

GPS 信号を測位するには数分かかることがあります。

GPS 信号を測位すると、GPS LED ランプがグリーン色に点滅し、ロギングを開始すると GPS LED ランプはグリーン色に点灯します。

## 09 ファームウェアのアップデート

① デバイスの使用前にセットアップする必要があります。PC のソフトウェアにてタイムゾーン、記録開始時間、G センサーとブザーなどの設定ができます。

② Qstarz ウェブサイト  
<http://racing.qstarz.com/Japan/JP-Products/BL-1000GT-FirmwareUpdate.html> からファームウェアをダウンロードして解凍します。ブートローダーを更新する必要がある場合は、最新のブートローダーファイルもダウンロードしてください。

③ BL-1000GT の電源を切り、マイクロ USB ケーブルを介してコンピューターに接続します。

④ ファームウェアファイル "FW.qst" とのブートローダーファイル "BL.qst" を BL-1000GT Micro SD カードのルートディレクトリにコピーします。

⑤ コピー後、Windows オペレーティングシステムで [ハードウェアの安全な取り外しとメディアの取り出し (QSTARZ BL-1000GT)] を選択してください。

⑥ マイクロ USB ケーブルを抜くと、ファームウェアのアップ デートが自動的に開始されます。更新プロセス中に LED が交互に点灯します。

⑦ ファームウェアの更新が完了すると、デバイスは自動的にオフになります。更新プロセス中にシャットダウンしたり、電源を切ったりしないでください。



注意

ファームウェアの更新プロセスが失敗したら、デバイスが利用できなくなるので更新する前に、下記状態を再度確認ください。バッテリーの電池状態 -50% を超える容量を確保してください。-電池カバーをしっかりと装着するように

## 10 製品スペック

- 高感度 GNSS チップと 3 軸加速度センサーを採用
- Bluetooth LE 4.0 対応デバイス
- モータースポーツに最適な 10Hz 頻度のログ (0.1 秒あたり 1 回を記録)
- ロギングしたい位置ポイントを記録する POI ボタン
- 作動状態を表示する LED インジケーター付き
- USB リムーバブルディスクとしても使用可能
- 電源：充電式リチウムイオン電池を採用し 20 時間連続ロギングが可能 (標準使用)
- 温度：-10～60℃ / 充電 0～45℃ / 保存 -20～60℃

# 11 スマートフォン QRacing アプリについて (iOS バージョンとアンドロイドバージョン)



App Store また Google Play Store にてQRacing APPをダウンロードしてください。QRacing APP は GPS ロッキングデータから、走行データの分析及び走行データとスマホから撮った動画 (インカー) を合成する事が出来ます。

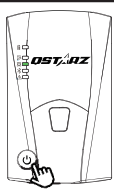
ネット環境の下で QRACING のアプリをインストールして、QWS のアカウントの登録次第、デバイスと接続後、アプリが利用可能になります。

## 12 使用手順

- ※ スマートフォンのイメージ写真は iPhone のみです。QRacing APP のサポート OS とバージョンは、Qstarz のウェブサイトの説明を参照してください。
- ※ マートフォンのブルートゥース (BL) 機能をオンにします
  - iPhone の設定 > 一般 > Bluetooth > オン
  - Android 携帯の設定 > ワイヤレスとネットワーク > Bluetooth: オン

### ① BL-1000GT 電源オン

デバイスをオンにして、ブルートゥース LED が点灯になると接続完成になります。

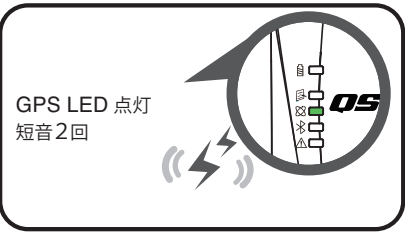


3 秒間長押しで電源オンとオフになります

### ⚠ 注意

BL 機能についてご使用のデバイス (スマートフォン) の取扱い方法を確認して下さい。

### ② GPS 測位完了確認 (ビー短音 2 回)



GPS LED 点灯  
短音 2 回

### ⚠ 注意

GPS 測位後 BL-1000GT が自動的に記録開始。  
電源オフにすると自動的に記録を保存します。

### ③ スマートフォンのブルートゥース (BL) 機能をオンにします

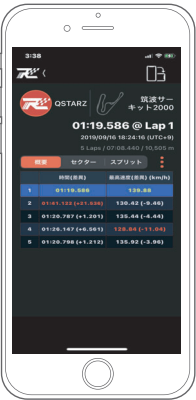
新しいアカウントを登録し、アカウントのアクティビ化を完了します。ログインして [GO GO] ページをタップし、右上の [Connect] 記号をクリックします。BL-1000GT の新しいデバイスを追加することを選択し、初めて使用するときに携帯電話にバインドします。



### ④ リアルタイムレーシングを開始し、セッションを記録します。



### ⑤ QRacing APP で分析データを表示、比較、またはランク付けします。そして、QRacingWeb クラウドプラットフォームに自動同期します。



### ⚠ 注意

アプリのバージョンが異なると、画面が多少異なる場合があります。

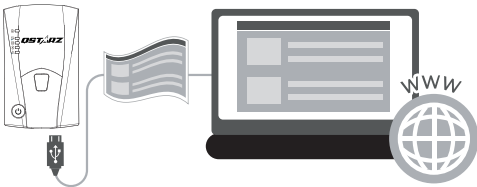
# 13 QRacing PC 用解析ソフトのインストールについて

(インターネット環境のある場所で作業してください)

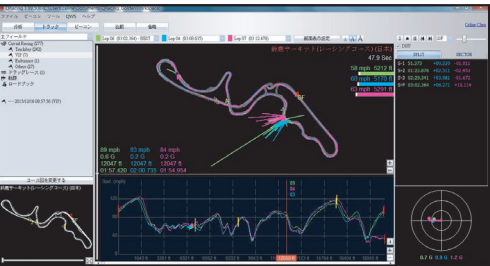
ログに記録されたレーシングデータを高度に分析するには、PRO QRacing PC ソフトウェアをインストールします。BL-1000GT の電源をオフにしてからパソコンに接続します。パソコンの BL-1000GT 内のフォルダーを参照してください。"Download Index\_BL-1000GT.html"ファイルを探し、そのファイルをクリックすると、弊社のダウンロードページにリンクします。ページ内のダウンロード手順に従って QRacing ソフトウェアをインストールします。QWS 登録が完了したら、QRacing Web (<https://qws.qstarz.com>) にログインして、QRacingPCソフトウェアキーをオンラインで要求します。QRacing PC ソフトウェアを初めて使用する場合は、ソフトウェアキーを入力する必要があります。その後、キーは QWS アカウントに保存されます。QR コードをスキャンして指示を読んでください。



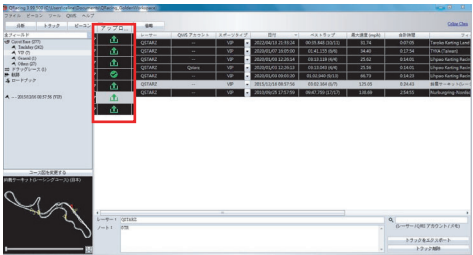
- ※ QRacing ラップタイミング解析ソフトウェアは PC Windows OS 専用です。
- ※ QRacing PC ソフトウェアでのログを読むには、まず BL-1000GT のオフブグことを確認してください。



QRacing 解析ソフトにより各種走行データの分析が可能です。



QRacing ソフトでは、スタート/スプリットの設定、コースマップの調整、ビーコン (計測ライン) 編集を行い、各、走行毎データの比較が可能です。  
QRacing ラップタイミンググラフ解析と再生を最大 3 ラップまで行うことができます。



バックアップのために QRacingWeb にアップロードするセッションを選択し、グローバルユーザーとの結果のランク付けに参加します。

### ⚠ 注意

- QRacing アプリを実行せずに BL-1000GT でロギングを行う場合は、QRacing PC ソフトウェアからログを読み取り、QRacing Web にデータをアップロードして、結果を QRacing アプリに同期できます。
- ※ ユーザーズマニュアルを確認するには PC 画面上部の [ヘルプ] > [ユーザーズマニュアル] をクリックください。

## 14 使用注意事項

- 長時間使用しない場合は、バッテリーを取り出して涼しい場所に保管してください。
- -10°C ~ 60°C 間でご使用ください。対応温度域を超えて使用した場合、本体の故障やバッテリーの性能が低下します。また、60°C 以上の場所で使用した場合、バッテリーが異常発熱し、燃焼、爆発の恐れがあります。
- 製品をお客様ご自身、もしくは販売店等で分解、改造は絶対に行わないで下さい。
- ※ 分解、改造を行った場合は保証が無効になります。
- マイクロ SD カードのエラーが消えない場合、マイクロ SD カードリーダーを一旦取り外し、再度差し込んでください。「SD Card Formatter v5.0」ツールを使用して、FAT32 形式のクイックフォーマットを実行します。

### ⚠ 注意

フォーマットを行った場合 SD カード内のデータは全て消却されるので注意ください。  
QRacing アプリ現在は iOS 12.0 Ver Android 6.0 以上のスマートフォンにサポートします。  
(最新バージョン情報はオフィシャルサイトで確認してください。)